



扱いやすい気性の牛群作りに向けて、
淘汰する牛の選抜に数字的な根拠が欲しいと思っていました

Dairy/ 酪農

100頭未満

長井牧場

導入製品

- Farmnote Gene
- Farmnote Cloud

CASE STUDY

インタビュー

— 導入を決めた理由は？

「Farmnote Cloudとの連携も将来的に実現するとの期待から導入を決定しました」

牛群改良への意思決定をアシストするゲノム検査の魅力のほか、既にファームノートとお付き合いがあった点は大きいと思います。Farmnote Cloudとの連携も目指しているともお聞きし、**データベースの一元管理が実現しそう**な期待から導入を決めました。他社のゲノムサービスの検査結果も見たことがありますが、Farmnote Geneの見やすさは画期的ではないでしょうか。獣医師から客観的なアドバイスをもらえる関係性や面倒な検査データの集計などが不要な点もファームノートならではの点だと思います。

— 導入前に感じていた課題は？

「扱いやすい気性の牛群作りに向けて、**淘汰する牛の選抜に数字的な根拠が欲しい**と思っていました」

限られた人数で牧場を運営するので、扱いやすい気性の牛群に揃えたいと考えていました。淘汰する対象の牛を代表に提言するにあたり**数字的な根拠が欲しい**と思っていた中でFarmnote Geneに出会いました。

— 期待する効果は？

「牛を販売するにあたり、ゲノム数値が付加価値になる

と嬉しい」

自分の牧場の牛が揃ってくることはもちろんのこと、搾乳する前からその初任牛の能力を買ってもらえる世界が実現されるとゲノム検査を実施する価値が上がると思います。ゲノム検査をしていること、そして結果の数値がよいことで牛の販売において付加価値になると嬉しいですね。



会社概要

長井牧場

経営形態：酪農

飼養頭数：85頭

Farmnote Gene 導入時期：2021年12月

所在地：北海道江別市

運営規模：ご家族含む5名

インタビュー全編は
Webサイトにて公開中

ファームノート 🔍

Farmnote

株式会社ファームノート

〒080-0847 北海道帯広市公園東町1丁目3-14

Tel：0155-67-6911

Mail：cs@farmnote.jp http://farmnote.jp



公式WEBサイト 公式Facebook